

9月定例議会の概要

令和7年度一般会計補正予算（第1号）や 令和6年度一般会計決算を中心に24議案を可決・認定・同意

9

月定例議会を、9月1日から9月29日までの29日間の期間で開催しました。

まず、初日の9月1日には、市長から「令和7年度鈴鹿市一般会計補正予算（第1号）」など17件の議案が提出され、提案説明が行われました。

9月10日には、提出議案に対する質疑に引き続き、10日、11日、12日及び16日に15名の議員が一般質問を行いました。

16日には、議案17件及び「自動車関係諸税などの見直しに関する意見書の提出を求める請願書」など3件の請願を各委員会に付託し、16日、17日、18日及び25日に、各委員会で付託議案の審査などを行いました。

最終日の29日には、総務、産業建設及び予算決算委員会委員長から付託議案について審査結果の報告があり、2名の議員が討論を行った後、採決の結果、議案17件はいずれも可決または認

定しました。次に、請願3件について総務及び文教環境委員会委員長から審査結果の報告があり、採決の結果、いずれも採択しました。次に、委員会発議案3件の意見書案が提出され、提案説明の後、採決の結果、可決しました。

続いて、鈴鹿市議会議員及び職員に係るハラスメントの防止に関する調査研究を目的に、7名の委員をもって構成する「ハラスメント対策検討特別委員会」の設置を決定し、委員の選任を行いました。

その後、「鈴鹿市公平委員会委員の選任同意について」など4件の議案が市長から追加提出され、提案説明の後、採決の結果、いずれも同意することに決定しました。

最後に、11月24日までを休会とすることを決定し、散会しました。

各委員会での主な議案審査状況

総務委員会

議案第51号 財産の取得について



9月18日 (午前) 9月18日 (午後)

大型水槽車の配備

【概要】 消防力の強化および充実を図るために、中央消防署に配備している大型水槽車を更新しようとするもの。

質疑 今回配備する大型水槽車の特徴は。

答弁 現在配備中の車両は、可搬型のポンプのB級を積載している。今回更新する車両はA-2級のポンプを積載し、これにより放水および消火能力が格段に向上する。

質疑 購入する大型水槽車は、消防本部が仕様をカスタマイズしたのか。

答弁 消防車両は、各消防本部が必要とする仕様書を定め、艤装（※）を組んでいる。全国統一の仕様ではなく、本市消防本部が必要な機能を搭載している。

※船舶・自動車の製造過程のうち、船体・車体が完成した後に各種装備を取り付ける工程。
また、その工程で取り付けられる各種装備。